

家族でニコニコチャレンジ② 取り組みの様子



● 基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざして！ ●

「家族でニコニコチャレンジ」第2回目の取り組みに関して、ご報告いただきました。
 今回は、4月の入学を目の前にして、はりきって取り組んだ子ども達がたくさんでした。
 家庭でも小学校生活のスタートに向けて、生活のリズムを整えていくことを心がけている様子がうかがわれました。

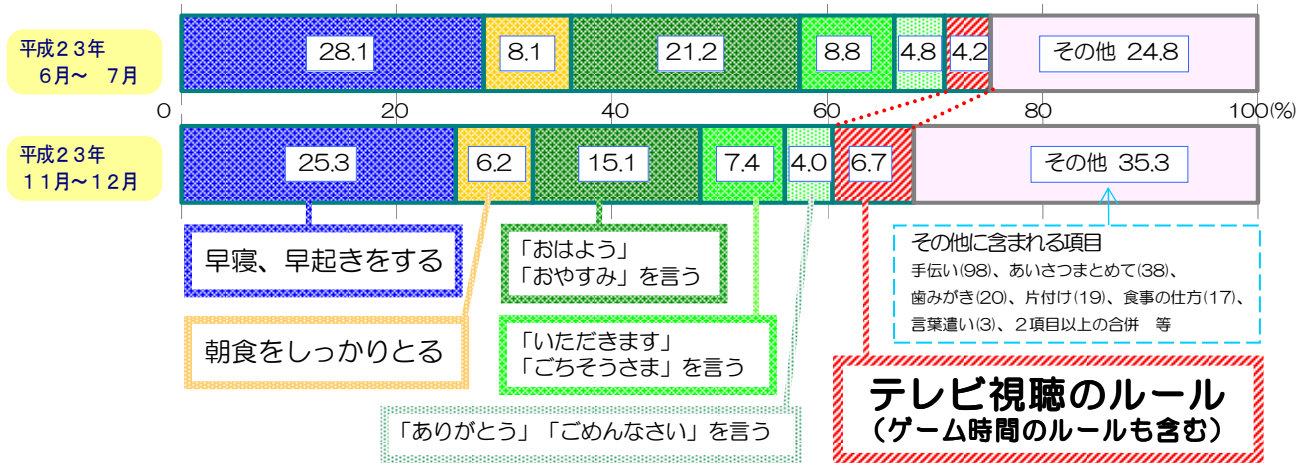
小学校生活をスムーズにスタートさせるための基盤となる基本的な生活習慣の確立と自立心の育成に向けて、今回の取り組み結果を活用しながら保護者にも働きかけていただきたいと思います。

<取り組み状況>

集計協力園 45園 / 49園

回収率…87.6% (報告園の提出者数 / 報告園での配布者数)

取り組み項目の選択状況



保護者からの感想等

《子どもの様子に関わる感想》

- ① 目標に向けてよく頑張りました。小学校に向けてしっかりできるように励ましていきたい。
- ② 前回と同じ内容でチャレンジした。時計の見方を教えている時期だったので、1回目より自分から進んでできていた。
- ③ 早起きをするようになって、朝ごはんを一緒に作りながらゆったり過ごすことができ、頭もスッキリ！ニコニコチャレンジを引き続き行っている。
- ④ 寒くなってきたので、なかなか起きようとしなかったが、チャレンジカードのおかげで、本人なりの頑張りがみられた。学校に入ったら、今より早く起きなければならないので、頑張らせない。
- ⑤ 嫌がっていたお片付けも“ニコニコ”と言うと「そうだった！」と嬉しそうにやってくれた。そのうちに一人でやるようになったので、このまま続けてくれると、嬉しい。

《テレビ視聴に関わる感想》

- ⑥ 休日はテレビの時間が長くなりがちだが、ニコニコマークが書けなくなると気をつけることができた。
- ⑦ 初めのうちは「テレビが見られなくなる…」と沈んでいたが、慣れると消すことが楽しくなり、節電にもつながった。2週間よく頑張った。
- ⑧ テレビ視聴について、家族みんなで意識して取り組んだ。ちゃんと自分で気を付けることができていた。
- ⑨ 親が休みの日は、誰かが見ているとつい見えてしまい、テレビを見るが多くなっている。家族全員で気を付けていかなければと思った。
- ⑩ ご飯を食べる時は、消すようにしているが、それ以外は見ていなくてもついてることが多い。休みの日など日中家にいる時は、見ない時は消すように促しているが、これから冬になり中で過ごすことが多いので、ながら見しないように心がけたい。

《家族の関わり方に関する感想》

⑪ 大人も一緒に頑張って、家族全員が規則正しい生活をする事ができた。

⑫ 家族で取り組むことができよかった。あいさつはされると嬉しいことが家族でも確認できた。

⑬ 寝る時間が遅くなっているので、規則正しい生活ができるよう、親も気をつけたいと思った。

⑭ 朝ごはんをせかせて、挨拶がおろそかになってしまっていた。チャレンジに取り組んだことで見直せてよかった。

⑮ いつもやっていると思っていた「いただきます」「ごちそうさま」も気を付けてみると、言っていないことも…。チャレンジ週間が終わっても、気を付けて家族皆で言って、身につけたい。

園からの感想等

《園からの働きかけによる効果に関わる感想》

② 早寝早起き（20時就寝、6時起床）について、日々呼びかけていたこともあり、今回は屋根早起きを目標に設定する子が増えていた。お家の方々の協力は、もちろん必要ではあるが、声をかけてもなかなか実行してくれない方が多いので、子ども達の意識を変えていくことで、子ども自らが取り組める環境を作っていた。その結果良い変化が見られた。

③ 「早寝、早起き、朝ごはん」については、懇談会等で再三働きかけてきたが、このように目に見える形（記入形式）で取り組むことで、意識的に続けていくことができると感じた。

④ 1回目の実施後、基本的な生活習慣の確立について、クラス便りでコーナーを設け、伝えた。2回目の取り組みでは、担任からの文書も添えて配布したり、連絡帳で取り組みの様子を知らせたりしたことで、1回目に比べ意欲的な取り組みの様子が伺われた。

⑤ お迎えの時間などに、保護者の方に取り組み状況を聞いたりした。文章だけでなく「ことばかけ」は、心も通い、コミュニケーションがとれるので、保育園側としては、今後も続けていきたい。

⑥ 用紙を配布する時に子どもたちと何を目標にするか話し合い、更に親へもアプローチしていったことで、途中経過を子ども達から聞けたり、親からお便り帳への反応が見られたりした。ただ配布して取り組むのではなくそれを活かすやりとりが大切だと思った。

《次年度の取組みに関わって》

⑦ ニコニコマークをかくことで励みにもなり、がんばって取り組もうとする気持ちがより大きくなるので、来年度も引き続き行って欲しい。また、年2回という試みも良かった。

⑧ ニコニコチャレンジに取り組むことで、親子の会話や触れ合いが生まれ、子どもたちのやる気・心の育ちにつながっているように思える。「継続は力なり！」来年度もぜひ！

⑨ テレビ視聴のルールに関しては、保護者もがんばらなければいけないので、敬遠されているように思う。来年度は、この課題を家庭の方に進めてみたいと思う。

⑩ 「テレビ視聴制限」は、子どもより親の努力が必要（テレビに子守をさせている。祖父母がどうしてもテレビをつけてしまう、等）なため避けられがち。家庭でぜひ取り組んでもらいたい。「早寝、早起き」「朝ごはん」「テレビ視聴制限」に項目を絞ってみてもよいかと感じた。

⑪ 年1回の取り組みでもよいのではないかと。年2回の取り組みにするのであれば、2回目の期間を10月～11月ごろでもよいのではないかと。

⑫ 2回目の配布時期は、もう少し遅くてもいいように思う。12月に懇談会の園が多いので、1年生入学に向けた本格的な話は、12月ごろに行われるので、12月～1月中の取り組みだと親子での意識は、さらに違ってくるように思う。

今回の取り組み結果と次回の取組みに向けて

☆ 今回の取り組み結果 …各園の報告から… ☆

- ・ 保護者の感想からは、子どもの望ましい状況や見直しが必要な状況について気づいたり、大人の関わり方が子どもの生活に影響していることに気づいたりしている感想が見られた。
- ・ 園の働きかけが功を奏し、家庭・子どもの様子により変化が見られている。
- ・ 「テレビ視聴のルール」については、敬遠されがちである。その要因として、大人の抵抗の大きさが考えられる。

☆ 次年度の取組みに向けて ☆

- ・ 次年度も年2回取り組むこととする。
- ・ 家庭も一緒に、子どもの基本的な生活習慣の確立を重視し、取り組むよう促すようにする。
- ・ 園の状況に応じて、働きかけ方を工夫し、意欲的な取り組みを促すようにする。（懇談会やお便りでの働きかけ、日常の声かけ、チャレンジ項目の絞り込み、カードの返し方）